

領内出張所 だより

第 69 号

平成 28 年 2 月 15 日 発行

TEL 77-2001

E-mail ryonai@odaitown.jp



1月19日(火)に雪が降り、冬らしく領内の山々が一面白くなりました。

サザンカに雪の綿帽子、寒さに耐えて赤い花がきれいです。花言葉(赤)・・・「あなたは美しい」

火災を防ごう!!! 空気の乾燥注意報

冬の火災事故原因は・・・

ストーブ

- ☑カーテンの近くにストーブを置かない
- ☑ストーブで洗濯物を乾かさない
- ☑給油は完全に火が消えたことを確認してから
- ☑対震自動消火装置付きのストーブを使う

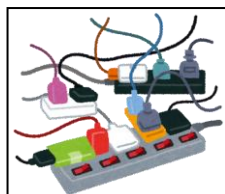


台所

- ☑コンロの周りに燃えやすいものを置かない
- ☑コンロから離れる時は必ず火を消す

配線

- ☑たこ足配線をやめる。
- ☑痛んだコードはすぐ修理交換する
- ☑使用後は電気器具のプラグを抜いておく



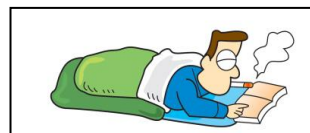
火遊び

- ☑子どもの手が届くところにマッチやライターを置かない
- ☑子どもには日頃からマッチの使い方を教える



たばこ

- ☑寝たばこをしない
- ☑たばこを投げ捨てない
- ☑決められた場所以外でたばこを吸わない
- ☑火のついたたばこを残したままその場を離れない
- ☑灰皿は大きめのものを用意して常に水を入れておく



大台町が合併して10年(平成18年～27年)で奥伊勢消防署宮川出張所管内で火災発生の件数は下記の通りです。

平成18年・・・1件(その他)
平成19年・・・1件(その他)
平成20年・・・1件(建物)
平成21年・・・1件(建物)
平成22年・・・1件(建物)
平成23年・・・4件(建物)
平成24年・・・1件(建物)
平成25年・・・5件(建物・林野・その他)
平成26年・・・2件(その他)
平成27年・・・2件(建物・その他)

以上 合計19件身近なところで火災事故が発生していました。

連日、火災事故のニュースがテレビ放映されています。「消すまでが あなたの責任 火の使用」です。「火の用心」を心がけて下さい。

奥伊勢消防署 宮川出張所

立春・雨水の頃

二十四節気と七十二候|暦生活・コトバンク辞典 等より

旧暦では「立春」が新しい一年の始まりで、2月4日～18日は立春の頃と呼びます。季節の節目の行事は「立春」を起点としています。

梅の花が咲き、だんだんと暖かくなってきます。

2月19日(平成28年)雨水(うすい)の日、雪は雨へと変わり雪解けが始まります。

雨水は農耕を始める目安になっています。

■立春の頃

初午は、立春を迎えて始めに訪れる午の日。

初午は、豊作祈願と稲荷信仰が結びついたもので、京都の伏見稲荷神社はお祭りで賑わいます。

梅の花は春の訪れを、人々や草や花、動物たちにいち早く知らせてくれます。

うぐいすもまた春の到来を告げてくれます。

その年の一番初めに聞くウグイスの声を「初音(はつね)」とされています。

■雨水の頃

2月19日～3月5日頃が雨水です。

雨水とは、降る雪が雨へと変わり、雪解けが始る頃、山に積もった雪もゆっくりと解け出します。



■土脉潤起(つちのしょううるおいおこる) 初候

冷たい雪が暖かい春の雨に代わり、大地に潤いを与える頃。寒さもゆるみ、動物たちは目を覚ます頃です。

■霧始靄(かすみはじめてたなびく) 次候

霧や靄のため、遠くの山や景色がほのかに現れては消え、山野の情景は趣が加わる頃。霧を霞(かすみ)と呼んで、夜は朧(おぼろ)と呼ばれます。

■草木萌動(そうもくめばえいする) 末候

足元の草や庭先に、薄緑に色づく芽が見られる頃でやわらかい春の日差しの中、木の先が芽吹き、まぶしいほどの新しい命が生まれる頃です。

■旬のもの

春に近づくころ、気温が変わりやすく不安定な時期で風邪をひきやすい時期でもあるので、暖かい栄養たっぷりの野菜を採りましょう。

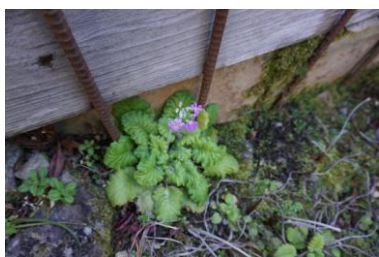
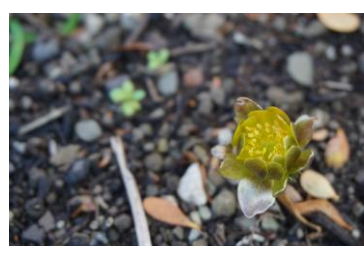
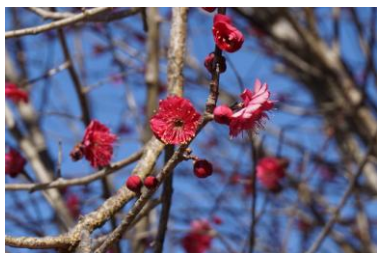
食材では、春キャベツ、辛子菜、菜の花などで、春キャベツは丸みのある巻が緩やかなため、葉が柔らかいのが特徴です。他のキャベツよりも甘みもあり整腸作用があるので昔から食べられていました。

菜の花が咲く頃、3月3日のひな祭りを思い浮かべます。

ひな祭りには蛤(はまぐり)の料理などが出てきます。ひな祭り・結婚式に欠かすことの出来ない縁起の良い貝で、二枚の貝殻は対のもの以外は重ならないため、夫婦和合の象徴とされています。

2月4日立春を向かえた領内地域の「春の花」をお届けします。

少し寒いと思う日でしたが、花は春を待ちきれないようにかわいい顔を出していました。





「絵手紙教室へのおさそい」

お友達や、家族への手紙に絵という思いを届けてみませんか。

毎月1回絵手紙愛好家が集り、教室を開催します。

初めての方もぜひご参加下さい。

道具がない方は、お貸しできます。

領内地域の方に「誕生日カード」としてお届けしています。

日時 3月1日(火)第1火曜

午後1時30分～3時まで

場所 領内地域総合センター

電話 77-2001

2月の作品

平成28年度のタクシーの外出支援(タクシー券)を受けられる方は、**申請が必要です。**

□今年もタクシー券の申請が始まりました。

申請場所 大台町役場町民福祉課・宮川総合支所・各出張所

申請方法 助成券交付申請を**3月11日まで**に提出して下さい。

(印鑑を持って来て下さい。)

利用券の交付 年間48枚を交付します。

(1枚につき300円の助成です。)

※ 誕生日で70歳になる人は、**誕生日の前月**に申請してください。

お問い合わせは・・・役場町民福祉課 TEL82-3783



あとがき

「立春」が一年の初めとされ、決まりごとや季節の節目はこの日が起点になっています。

八十八夜・二百十日、二百二十日も立春から数えます。

春の季語で「寒明けの雨」立春が過ぎた頃に降る雨のことを言います。

1月、行く月、2月逃げ月、3月去る月等とよんでいる事などがありますが、知っていますよね。

2月もすぐに終りそうです。

3月の「たより」の準備も始めます。

なんだか今までゆっくりしていたのに、春が来ると、急に忙しくなったような。

そんな春先、今年は何年(じゅんねん?) 太陽暦で1年が、366日ある年、つまり2月29日がある年、漢字で「閏年」「うるうとし」・「じゅんねん」と読みます。

得たような気になるのは、わたしだけ? さあ、楽しい春来た!

(木下)

